
開講科目名：憲法研究 (4単位)
開設年次：2年 3年 4年
開設学部：法学研究科修士課程法学専攻
担当者：水島 玲央

《授業の概要》

【授業の目標】

- ・憲法が権力者を制限して国民に権利を保障するためのものであるということをまず理解する。
- ・憲法が保障する権利をしっかりと理解し、自分の身を自分で守れるようにする。

【授業の概要】

近年、憲法の改正について議論されています。「憲法」といわれてもあまり身近に感じない方々も大勢いらっしゃるかもしれません。しかしながら、私たちが日頃あたりまえのように享受している「自由」や「人権」といったものは、現在の日本国憲法によって保障されているからであり、欧米先進国や日本以外の国々のなかには、こうした「自由」や「人権」といったものが十分に保障されていない国々もまだ多くみられます。この講義を通じて、憲法が私たちの日常生活においてどれだけ重要なものであるかを理解していただければと思います。

【授業計画】

以下のとおり計画しているが、授業の進度が学生の興味によって変更もありうる。

1. ガイダンス
2. 憲法とは何か
3. 日本憲法史
4. 日本国憲法の基本原理
5. 象徴天皇制
6. 平和主義
7. 基本的人権の原理
8. 人権の享有主体
9. 基本的人権の限界
10. 包括的基本権
11. 法の下での平等
12. 精神的自由権 (1) 内心の自由
13. 精神的自由権 (2) 表現の自由
14. 精神的自由権 (3) 表現の自由の限界
15. 前期のまとめ
16. 前期の復習
17. 経済的自由権 (1) 職業選択の自由、居住・移転の自由
18. 経済的自由権 (2) 財産権
19. 人身の自由
20. 国務請求権と参政権
21. 社会権 (1) 生存権、教育を受ける権利
22. 社会権 (2) 労働基本権
23. 国会
24. 内閣
25. 裁判所
26. 財政
27. 地方自治
28. 憲法の保障
29. 憲法改正
30. まとめ

定期試験を実施する。

【評価方法】

授業の終わりに、小テスト（小レポート）もしくはディスカッションを計画している。
授業参加度（40％）、小テスト（30％）、期末テスト（30％）

《テキスト》

芦部信喜（高橋和之補訂）『憲法 第六版』（岩波書店・2015）

《参考書》

判例集、小型の六法など